<喜び> を探し求めること

メタデータ	言語: Japanese
	出版者:
	公開日: 2021-06-30
	キーワード (Ja):
	キーワード (En):
	作成者: 原田, 浩司
	メールアドレス:
	所属:
URL	https://tohoku-gakuin.repo.nii.ac.jp/records/24615

〈喜び〉を探し求めること

大学宗教主任原田 浩司

フィリピの信徒への手紙第四章四~七節

心と考えとをキリスト・イエスによって守るでしょう。 を神に打ち明けなさい。っそうすれば、あらゆる人知を超える神の平和が、あなたがたの常。。 べての人に知られるようになりなさい。主はすぐ近くにおられます。『どんなことでも、思 い煩うのはやめなさい。何事につけ、感謝を込めて祈りと願いをささげ、求めているもの。。 4主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい。 5あなたがたの広い心がす

う」。今日の聖書の言葉は、聴き手に喜びを促しています。 どちらかと言えば「喜ぼうよ」と相手にも喜びを促すニュアンスだと思います。「さあ、共に喜ぼ という命令口調になってしまうのが多少残念な気がしますが、英語では「Rejoice! リジョイス」、 「主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい」。日本語に訳すと「喜びなさい」 的によく知られる、 は多いかもしれません。今からもう約3年前の一九八六年に、日本では「愛少女ポリアンナ物語 うか?「赤毛のアン」なら聞き覚えはあるけど、「少女パレアナ」は聞いたことがない、という人 アン」が話題になりました。皆さんの中にも「赤毛のアン」を知っている、とか読んだという人 というタイトルで、 もいるでしょう。では、村岡花子さんが翻訳した『少女パレアナ』という児童文学はご存知でしょ 本に紹介した作家・翻訳家、 さて、今年(二○一四年)は、児童文学『赤毛のアン』を翻訳するなど、数々の児童文学を日 20世紀を代表するアメリカ児童文学の一つです。 一年間、TVアニメーションとして放送されました。この作品も、 村岡花子さんの生涯を描いたNHKの朝の連続ドラマ小説「花子と 知らなかったという人は

文庫本で出ていますので、是非読んでみて欲しいと思います。 いパレアナは、亡き母の妹である「叔母」に引き取られることになりますが、その叔母の屋敷では、 まれた娘が、 でしたが、家族全員の反対を押し切って、駆け落ち同然で、 してこの結婚を機に、 少し、この物語に触れますが、主人公がパレアナで、彼女の母は、もともと由緒ある良家の娘 相次いで病に侵され、亡くなってしまうのです。一人っ子で、どこにも身寄りのな 主人公のパレアナです。 家族とはまったくの絶縁状態になってしまいます。 しかし、パレアナが生まれて数年の間に、 貧しい青年牧師と結婚しました。そ 結婚した二人の間に生 母が、父が、と 実は世界

白でした。しかし、パレアナはそれでも、いつも明るく振る舞います。そんなパレアナの明るさ 最も粗末なみすぼらしい屋根裏部屋があてがわれました。要するに、歓迎されていないことは明 やユーモアに影響を受け、大変気難しい性格の叔母をはじめ、周りの皆が次第次第に変わってい

く…。これが大まかな物語の流れです。

どん広がっていき、人々が喜びをさがしては、明るさを取り戻し、少しずつ変えられていきます。 どんなに悲しいことや辛いことがあっても、父から教えられたこのゲームを思い出し、どんなこ どんな時にも、そこに何か「喜び」を見つけ出すというゲームで、物語の中で、パレアナはこのゲー れた「喜びの遊び(よかった探し)」と名付けられたゲームでした。このゲームは何であっても、 平安を取り戻していきます。その「ある秘訣」というのは、牧師だったお父さんから常々教えら りもどしていきます。パレアナが友達に教えたこのゲームは、彼女が住む町全体にどんどんどん との中にも喜びを見つけ出そうとする。すると、よかったこと、喜びを見つけては、明るさをと 何でも喜ぶことなのよ。喜ぶことを、何の中からでも探すのよ。なんであってもね」。パレアナは、 ムをこう説明しています。「ええ、『なんでも喜ぶ』ゲームなの。…分かるじゃないの、ゲームはね、 の少女パレアナはどんな苦境や逆境の中でも、ある秘訣で、自らの明るさを保ち、心の優しさと さて、この物語になぜ触れたのか。それは今日の聖書の言葉と関係しているからです。主人公

辛くて悲しいけれど、少し見方を変えれば、その痛みが和らぐ、と教えているのでもないのです。 厳しい現実の中でもなお、喜びを見ることができるようになる、どんなに辛いことや悲しいこと と伝えているのです。 の中からも、そこにどっぷりと埋もれることなく、喜びを見つけ出すことができる根拠があるのだ. ることができるといった処世訓を、子どもたちに語り聞かせようとしているのではありません。 んな風に考えるかもしれません。しかし、この物語は、何か物事の見方を変えれば、状況を変え と厳しく、そんなゲームごときで、自分が置かれた厳しい現実を変えられるわけではない…。そ ある人から見れば、この物語は子供向けのうまい話、うまい寓話にすぎない、この世の現実はもっ

の歌詞に「なくしたものを数えて瞳閉ざすよりも、あるものを数えた方が瞳輝きだす」というフ とりの生き方を、内面を変えていきます。「花子とアン」の主題歌になった絢香さんの曲「にじいろ」 のことですが、わたしたちは「喜びなさい」と言われて、すんなり「はい」と言って喜べるわけ ウロは「主において常に喜びなさい。重ねて言います。喜びなさい」と繰り返し語ります。 レーズがあります。失ったものを数え、悲しみを数え、苦しみを数えるよりも、そのような中にも、 ではありません。しかし、よかったことを探す、喜びを見つける、という視線、 この物語は、 明らかに、フィリピの信徒への手紙のパウロの言葉が下敷きになっています。パ 姿勢は、一人ひ 当然

あるいは、それでもなお、よかったことを探す、喜びを数え、喜びを探す。そこには人間を輝か

せる強さがあります。

パウロはそのことを繰り返し、重ね合わせてこう言っていました。「主において常に喜びなさい」。 さらに、パウロは「喜びなさい」と言いますが、その喜びの原因、喜ぶ根拠が果たして何なのか。

悲しみの中にも、あるいは苦しみの中にも、主なる神があなたと共に、私と共に寄り添っている。

必ず神がそのような暗闇と思えるような中にも、わたしと共に、あなたと共にいてくださる。神

ちに伝えます。 が必ずそこにもいてくれる。聖書はそのことに気付くことが、大きな力になることを、わたした

-85-